

# 例会報告



第2785回例会  
令和7年7月11日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 門前 庄次郎
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 杉山 和宏
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 堀 幸一郎

AG訪問 決算・予算報告  
クラブアッセンブリー

## <会長の時間>

こんにちは。先週の第一例会も無事終わり、何とか今年度もスタートを切らせて頂いたなど、少しホットとしている所ですが、先週はRI会長のメッセージについて話をさせて頂きました。今週は玉野ガバナーの思いをお伝えする所ですが、岩本AGさんがより詳しくお話頂ける所なので控えさせていただきますが、ただ「月信」には少し圧倒されました。全ページカラーで光沢紙使用され、何と云っても表紙が素敵でした。こんな風にインパクト有る月信を作ると、積ん読派の私が言うのも何ですが、しっかり読んで頂ける人も増えるのかなと思います。また玉野ガバナーは地区、会員がワンチームとなって盛り上げて行きたいと言っておられるように、バイタリティが有って、各クラブまで下りてきて頂ける様な雰囲気を感じますので、楽しみにしています。



さて、少しロータリーの話させて頂きますと、毎月ロータリーの友が廻られます。そこにロータリーの月間テーマが載せられ、特集がくまれます。『クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加する事の大切さを強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定している月間のことです。』世界のテーマなので月によっては壮大すぎてどう関われば良いのか分からない所もありますが、世界的な視野で大きな問題で有る事は現実だと思しますので、私達も出来る事はないか、等を考える事だけでも大切だと思います。

そして7月は『母子の健康月間』です。世界保健機関(WHO)によると、毎日およそ830人の女性が、妊娠と出産に関連する予防可能な病気で命を落としています。妊産婦死亡の99%が開発途上国で起きており、母親と新生児のおよそ半数が出産時、出産後におけるケアを受けていないとのことです。

世界のロータリーではそのことに対して、様々な取り組みが行われて居るようです。その活動一つに『カンガールケア』というのが有るそうです。カンガールは子どもが独り立ちするまで、袋の中で子育てをします。それは人間にとってもとても有効だそうで、未熟児に対して保育器など十分な設備がないところに抱っこひもの様なものを提供し、お母さんと赤ちゃんが肌を合わせて守り育てていくという取り組みだそうです。難しいところも有る様ですが、非常に有効だそうです。他にもいろいろな活動をされている様なので、興味のある方は、マイロータリーからご覧下さい。私達には中々出来なくても、他ロータリーの活動を知ることの良いことだと思います。

## <幹事報告>

- ◎ロータリー文庫運営委員会より
  - ・ロータリー文庫からのお願い
- ◎2025-2026年度国際ロータリー第2630地区 奉仕プロジェクト部門委員長より
  - ・子ども食堂支援ラーニングセミナーのご案内
  - 日時 2025年9月13日(土)
  - 会場 プラントンホテル四日市
  - 会費 セミナー及び懇談会 6,000/1人
  - セミナーのみ 1,000/1人 【当日集金】
- ◎国際ロータリー第2630地区 ガバナー事務所より
  - ・世界ポリオデーイベント フォトコンテストご案内
- ◎ロータリー米山記念奨学会事務局より
  - ・2025-2026年度上期普通寄付金のおお願い
  - 送金時期 7月~11月末までの早い時期
- ◎国際ロータリー第2630地区奉仕プロジェクト部門 委員会より
  - ・地区奉仕プロジェクト補助金申請・受付のご案内
- ◎高山あすなろ会より
  - ・飛騨児童・生徒木工工作コンクール ご案内
  - ・協賛金 20,000円 請求書
- ◎岐阜東RC事務局新メールアドレス  
[gifu-east.rc@outlook.jp](mailto:gifu-east.rc@outlook.jp) に変更

## <受贈誌>

- ・NPO法人 岐阜いのちの電話協会より広報誌第53号
- ・公益財団法人より 助成公益法人900ガイドブック

## <出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
30名	—	30名	39名	81.08%

# 例会報告

## ＜本日のプログラム＞

### AG 訪問

RI2630 地区

濃飛グループ

ガバナー補佐

岩本 正樹 様

みなさんこんにちは濃飛グループガバナー補佐の岩本でございます。今日は今年度第1回目のクラブ訪問にお邪魔させて頂きました。この様に今年度は皆様方に度々お会いさせて頂く機会がございますので、どうか1年間よろしくお願ひいたします。そして昨日の高山ロータリークラブの訪問に続き、今日が2回目のAG訪問でございます。まだまだ緊張しておりますが、岡田直前AGを見習いましてなんとか務めてまいりたいと思っております。10分程度の時間でございましてお付き合いくださいますようお願い申し上げます。それでは最初でございますので私の自己紹介を少しさせていただきます。生まれは1960年、昭和35年3月の鼠年、生まれも育ちも高山で現在65歳でございます。因みに血液型はA型です。すまいは名田町5丁目神通寺という寺の隣に住んでおまして、息子夫婦と孫二人、あと女房の6人で暮らしております。仕事は土木関係の測量設計コンサルタントと、建築関係の1級建築士事務所を生業としております有限会社斐太プランニングという会社を営んでおります。このクラブの中には日頃からお世話になっております方が数名おみえになられますが、いつもいつもお世話になっております。ありがとうございます。趣味はゴルフと小唄を少々習っております。ゴルフははぐるま会で井口さんにはいつもお世話になっておりますし、小唄では杉山幹事が私の兄弟子でございます。1年に数回小唄の会を一緒に楽しませて頂いております。ロータリー歴は21年でありまして、一昨年前に下屋さんと同期で会長を務めさせて頂きました。私の所属クラブであります高山中央ロータリークラブですが、ご存知のとおり名前は伏せますが強烈な先輩方が何人もおりまして、それらの方に良くも悪くも悪くもロータリーの手ほどきをいつもいつもいっばいしてもらっております。そんな先輩方からある日「おめえAGやれ」と無理やりの指示がございまして、気の弱い私は断ることも出来ずに、またロータリーの修行の旅に出る事になりました。そういう訳でございますので今年度一年温かい目でお付き合い頂きますよう重ねてお願い申し上げます。さて、私の話はこれくらいにさせて頂きまして、少しガバナー補佐としてのお務めをさせて頂きたいと思っております。先ずRI会長の紹介ですが、先月突然RI会長エレクトのマリオ・カマルゴさんが辞任されましたが、後任としてRI理事会で選ばれたのがフランチェスコ・アレツォ氏という方でございまして、イタリアのラグーザ・ロータリークラブ所属でございます。職業は矯正歯科医だそうです。2023年8月に行われたRI会長指名委員会によって検討された候補者の中から選び直されたという事でございます。2025-26年度RI会長メッセージであります「よいことのために手を取りあおう」はそのまま継承されるということでございますので、地区のほうでも印刷物等の混乱は多少あったようですが、混乱は最小限で済んでいる様に聞いております。次に我々第2630地区本年度ガバナーの玉野英美さんについての紹介とメッセージをお伝えしたいと思います。所属クラブは桑名北ロータリークラブで職業は旅行



代理店を営んでみえるかと聞いております。桑名北ロータリークラブは2007-08年度ガバナーで日本初の女性ガバナーであります田中 稔子さん以来二人目のガバナーで、今回も女性ガバナー排出クラブという事になりました。玉野ガバナーですが大変肝っ玉の座った明るく楽しい女性でございます。その脇で安田健三という方が地区代表幹事を務めておりますが、とにかく2人共凄く明るくて細かいことはあまり気にせずリーダーシップを発揮しておりますので、今年1年楽しくて活気あふれる2630地区に導いていかれるんだろうなと期待感を持って見ているところでございます。それではそんな玉野ガバナーのメッセージをお伝えしたいと思います。

『皆さん、2025-26年度ガバナーを拝命しました玉野英美でございます。』

R I 会長のメッセージ「よいことのために手を取りあおう」を受け、私からの 今年度の地区へのメッセージとして

「RISE with ROTARY」～地区と地域の未来を考えて～ といたしました。

地区の皆様がロータリーをさらに楽しみながら盛り上げて頂きもっと自地区を上昇させていき、地元地域を活性化していきましょうと言う意味も込めまして、この様なメッセージとさせて頂きました。地域と会員が、会員とクラブが、クラブと地区が、地区とRI がいつも繋がってなければなりません。2025-26年度の地区運営は、地区内の「つながり」を大切にしていきます。

以下、話はまだまだ続きますが大変長いのでここでは端折らせて頂きますが、活動計画書に記載されておりますのでまた目を通しておいて頂ければと思います。』

私はAG就任前の半年の間に色々なセミナーで玉野ガバナーのお話しをお聞きしまして何に重きを置いて活動していくのか私なりに感じ取りましたのは、ひとつは日本のロータリーの伝統的な倫理基準であります職業奉仕の理念の再認識と向上、そして公共イメージの向上、会員増強の強化、あと、青少年育成を含めた地域社会での奉仕活動を、重点項目に据えていると感じ取りました。先程例会前に会長幹事懇談会を開かせて頂きまして活動計画書を拝見致しましたが、門前会長のメッセージであります「60年の歩みを想い、次の一步を踏み出そう」のもとに、ロータリーの基本理念であります「超我の奉仕」という奉仕の理念を大切に、また会員同士の友愛・信頼を大切にする親睦 (Fellowship) や、四つのテストの指針を通じて、多様性や世代を超えた魅力的で持続可能な力強いクラブを目指されるとあります。この様な門前会長の活動方針はRIのメッセージ「よいことのために手を取りあおう」や、玉野ガバナーのメッセージ「RISE with ROTARY」に十分に沿っているものだと確認させて頂きました。高山西ロータリークラブは今年「創立60周年記念事業」でありますとか、奉仕プロジェクト部門では地区補助金を活用した「子ども応援プロジェクト」でありますとか他にも行事が多くございますが、この活動計画をもとにクラブ全員で1年間取り組んで頂ければ、きっと素晴らしい門前年度になるのではないかと確信しているところでございます。私も微力ながらAGとしてお手伝いさせていただきますので何かございましたら何なりとお申し付けくださればと思います。ここからは言いにくい事ばかりでございますが、私のお役目ですので大変恐縮なお願いをさせていただきますが、マイロータリーの登録率がまだ40%でございます。慣れれば結構便利なものでございます

# 例会報告

のまだ未登録の方は是非登録をお願いいたします。またロータリー財団、米山奨学、ポリオなどの寄付や募金など皆様方にご負担をお掛けする事ばかりで大変申し訳ございませんが、今年もどうか宜しくお願い申し上げます。それと本日もキャラバンとしてうちのクラブの者が2人お邪魔しておりますが、10月26日、日曜日場所はひだホテルプラザにて10時からインターンティミーティングを開催させていただきます。また、日付けは前後しますが、ガバナー公式訪問は高山西RCさんにホストをお願いいたしまして、9月12日金曜日の12時30分からひだホテルプラザにての開催となっております。西クラブさんにはご苦労をお掛け致しますが宜しくお願い申し上げます。この二つの行事は濃飛グループの友好の輪を広げる意味でも是非とも参加をお願いしたいと思います。それともう一つ、10月13日の月曜日祭日ですが、ガバナー杯チャリティゴルフコンペの予選会を高山カントリークラブにおいて開催させていただきますので、ゴルフをされる方は奮ってご参加をお願い申し上げます。最後になりますが、門前会長、杉山幹事のもと、高山西ロータリークラブが今年1年無事に活動されることを祈念致しまして、私の第1回目の訪問のスピーチとさせていただきます。ありがとうございます。

## 決算・予算報告



## クラブアッセンブリー クラブ運営管理部門長 田中晶洋

今年度クラブ運営部門の部門長を務めます田中晶洋です。

クラブ運営部門は会報・雑誌・広報委員会の堀委員長、親睦活動委員会の大屋委員長ニコニコ委員会の内田委員長、

出席・プログラム委員会の水梨委員長で運営していきたいと思っております。門前会長、杉山幹事をサポートしながら各委員に積極的に動いていただいてオール西ロータリーで会を盛り上げていけるようにサポートしていきたいと思っております。

## 会員増強部門長 長瀬 達三

本年度、会員増強部門長を務めさせていただきます長瀬です。

会員増強部門は、会員増強委員会、職業分類・選考委員会、ロータリー情報委員会という3つの委員会で構成されており、各委員会には素晴らしい委員長さんがいらっしゃるため、実のところ私は部門長として

具体的に何をすればよいものか、悩んでおります。しかしながら、基本方針にも記載しました通り、闊雲な会員の増加は好ま

しいと思いません。このエリアにおける、その職業の第一人者といえるような方なのかどうか、ロータリアンとして相応しいか、我がクラブの仲間として相応しいか。これらの点を各委員の皆さんと熟考したうえで、1名でも純増するために1年間活動して参りたいと思っております。

## 奉仕プロジェクト部門長 垣内 秀文

今年度は3月財団地区補助金事業

【子ども応援プロジェクト】を計画しており、実行委員会及び各奉仕委員会と連携協力しながら、成功に導いていきます。また各奉仕委員会との意見交換会を開催し、各奉仕活動

について委員会が計画した活動を実践できるよう、会員各位と調整を計り、目的が達成できるようサポートします。そして従来からの取組みを継続しつつ、市民の声、社会のニーズを的確に捉え、地域に根差した活動を行ってまいります。総じてストーリーを持って継続的な奉仕活動を行いたい

子ども応援プロジェクト/「今を大切に生きていく」

「子どもの夢を応援すること/闘病や死別を経験された方々から学ぶこと」を通じて、いまを大切に生きてく社会づくりにむけた3/21~24の4日間のイベントを企画します。

### 背景

自分の未来や夢を自由に描ける機会をつくることは、子どもたちに様々な変化を起こすと思っております。成功だけでなく失敗を乗り越える体験が大切な宝物になること。もう駄目だと思った時にどう受け取るかで未来は変わること。そして、ピンチはチャンスであること。そうしたことを具体的に想像するなかで、諦めずチャレンジする心が育まれることを期待します。未来を具体的に想像する機会が重要なのは子どもたちに限らず、若くしてお子さんを亡くされた。事故で突然大切な人がいなくなった。身体的障害で不自由ながら生きられた、家族と共に過ごしてきた。こうした経験はどのような方にもどこか重なる部分があるはずで、ご遺族が大切にしているエピソードを知ること、今を生きていること、隣に当たり前にいる人のことを思い、今を大切に生きていくきっかけになるのだと思っております。

### 内容

【初日(土)「ミチシル絵」(似顔絵コーナー)】

子どもたちの将来の夢、自分の姿を想像して「絆画家」大村順さんに目標・夢を叶えた姿を絵にする「ミチシル(道知る)絵」を描いて頂き、目標に力強く進んで頂きたいと思っております。

【2日目(日)：トークショー】

大村順さん、がんサークルOwls代表の三井祐子さん、千光寺 大下大園さんをお招きし、「心の世界」をテーマにしたトークショーを開催します。

【3.4日目(月)(火)：個展】

大垣共立銀行さま1Fフロアにて「きずな絵」と闘病中の方が綺麗にメイクを施し笑顔で撮影された「ラベンダーリング」を展示し、一般の方にも告知し元気な姿を御覧頂きます。

・きずな絵の個展(18枚~20枚)



# 例会報告

## S. A. A

### 下屋 勝比古

親しくも品格のある創立60周年を迎える当クラブの例会運営を司る「守衛官」という立場で、例会を見守りながらスムーズな運営を行います。会員それぞれのロータリアンとしての振る舞いができる例会創りのため、委員一同会長幹事と並んで使命感を持って職責を果たしていきます。今年度は、これまで実践してよかったことを継承していきます。まず年度はじめのシャンパンで乾杯をしました。今回から、奇数月の2回目の例会でシャッフルDAYを行い、その際はお互いに好意と友情を確かめ合うため終わりの点鐘後近くの方と握手をして解散していただきます。今後、例会の流れで、ご指摘を受けたことに順応していきます。また、音楽や掲示物の工夫も順次変えていきます。5分前のストレッチ体操は順に辞めてみずし、「4つのテスト」は、会長の音頭からの唱和に戻します。感想やご意見をお寄せください。当番は、早めに（11:30頃）出席し、マイク調整・鐘の置・ソングの歌詞の掲揚・ソング・BGM（選定）の操作など、不慣れですが良い食事・良い卓話・良い雰囲気作りのため「縁の下の支え」に徹しますのぞよろしくお願いいたします。委員は、伊藤さん、堺さん、榎坂さん、長瀬さんよろしくお願いいたします。



## 60周年実行委員長 堺 和信

1966年（昭和41年）に我がクラブは、高山ロータリークラブさんがスポンサークラブとなり日本で720番目のクラブとして創立し、本年で60周年を迎えました。それを記念すべく、記念式典及び祝賀会を10月5日に高山グリーンホテル開催させていただきます。記念事業としましては、長く戦乱が続いたアフガニスタンで、病や貧困に苦しむ人々に寄り添い医療活動をしていた中村哲さんが、アフガニスタンに必要なのは「1000の診療所より1本の用水路」と語り、約65万人以上の命を救った医師でありながら、白衣を脱ぎ、自ら重機に乗って用水路の建設に取り組まれた35年の生きざまをドキュメンタリー映画にした「荒野に希望の灯をともし」を、11月2日に高山文化会館小ホールで2回上映します。小中高生は無料としますが、一般の方は500円の入場料を頂きたいと思っております。また、10月5日の記念式典のあとに、この映画の監督であり自ら20年以上にわたり1,000時間以上撮影された谷津賢二さんに、この映画の撮影の経緯や背景をお話していただきたいと思っております。岩本ガバナー補佐様には祝賀会におきまして、祝い唄「めでた」のご発声をお願いいたく存じます。よろしくお願いいたします。



## <ニコニコボックス>

●濃飛グループガバナー補佐 岩本 正樹 様  
今年度一年 宜しくお願ひ申し上げます。

### ●高山中央ロータリークラブ

田中 吉泰 様 中屋 出 様

今年は岩本AGのもと、10月26日（日）にIMを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。どうぞよろしくお願いいたします。また9月28日の5クラブゴルフや、10月13日のガバナー杯予選会も計画しています。皆様と益々の親睦を深められることを願っています。本日はよろしくお願ひいたします。

### ●門前 庄次郎さん・榎坂 純一さん

本日は第2630地区濃飛グループガバナー補佐岩本 正樹様にお越し頂きました。岩本様には1年間お世話になります。ご指導を宜しくお願いします。そして本日は宜しくお願いします。また、高山中央ロータリークラブ 田中 由泰様・中屋 出様ようこそお越し頂きました。

### ●杉山 和宏さん

本日は出張の為 幹事二日目にして欠席させていただきます。

### ●伊藤 松寿さん

先週の第一例会で突如 指名を受けてつたない話をさせて頂き、更に会報にまで掲載頂きありがとうございます。またまたジワジワと「新型コロナ」がまん延しています。是非とも皆さまお気を付けてください。

### ●古橋 直彦さん

先日の小瀬鵜飼、鵜飼幹事の下屋さんには大変お世話になりました。参加された皆様も十分に鵜飼を堪能された事と思います。会員の皆様、今後とも親睦を深める色々な催しを立案願います。

### ●下屋 勝比古さん

7月5日の「リベンジ 小瀬鵜飼」は9名の方で見事リベンジを果たせました。鮎が小さいので、豊魚とはいきませんでした。1400年の伝統のアユ漁を満喫できました。参加いただいた方ありがとうございました。

### ●岡田 賛三さん 内田 幸洋さん 斎藤 章さん 米澤 久二さん

田中 武さん 堺 和宏さん 瀧野 幸泰さん 垣内 秀文さん  
塚本 直人さん 田中 晶洋さん 榎坂 純一さん 井口 大輔さん  
堀 幸一郎さん 川瀬 裕之さん 熊谷 高志さん 周 光大さん

岩本 AG ようこそおいで下さいましてありがとうございます。今年度一年間何卒ご指導いただきますようよろしくお願いいたします。